

中部DX推進人材育成プラットフォーム

リカレント教育講座

ベーシックプログラム 講座案内

プログラム名	⑤ トヨタ流業務の効率化・価値創造講座					
担当講師	創造工学教育推進センター 藤原 慎太郎 特任教授					
講座の目的	1.TPSの考え方と最新の情報技術を活用した業務の効率化（改善、改革）の考え方と方法を学ぶ 2.生成AIも活用した価値創造の考え方と方法について学ぶ					
受講対象者	企業の経営者、管理職、中堅社員（特にDX推進担当者、新規事業企画担当者） ※講座では生成AIを使って価値創造の実習を行います。インターネットに接続可能なパソコンを持参してください。					
学修到達目標	1.業務の効率化（改善・改革）の考え方と方法を理解し、自身の仕事で活用できる（効率化のアイデアを発案している） 2.価値創造の考え方と方法を理解し、自身の仕事で活用できる（新規事業のアイデアを発案している）					
オープンパッチ授与基準	価値創造の考え方を活用し、新規性・事業性のある事業提案ができていないこと（新規事業提案レポートを課題として提出）					
講座概要	【パート1】トヨタ流業務の効率化 業務効率化の定義、目的別の進め方、改善・改革の考え方と方法（デジタル技術を含む）、実施計画の作り方など（演習を含む） 【パート2】価値創造型事業企画 価値創造（新規事業提案）の手順と分類、アイデア発想の考え方と方法（生成AIの活用を含む）など（演習を含む）					
スケジュール・内容		日程	時間	方法	場所	内容
	1	9/29(月)	13:00～16:00	ワーク ショップ	4号館110室	【パート1】トヨタ流業務の効率化① (1)業務の効率化とは？（定義） (2)業務の効率化の上手な進め方 ・対象業務選定のポイント、改善・改革の進め方
	2	10/6(月)	13:00～16:00	ワーク ショップ	4号館110室	【パート1】トヨタ流業務の効率化② (1)トヨタ流仕事のカタとは？ (2)実行計画の作り方（演習を含む）
	3	10/27(月)	13:00～16:00	ワーク ショップ	4号館110室	【パート2】価値創造型商品（事業）企画ステップ① (1)ステップ1：取り巻く環境の把握 (2)ステップ2：自社に対する理解 (3)ステップ3：新規事業方針の策定 (4)ステップ4：お客様の選定 (5)ステップ5：価値の創造（生成AIの活用を含む）
	4	11/17(月)	13:00～16:00	ワーク ショップ	4号館110室	【パート2】価値創造型商品（事業）企画ステップ② (1)ステップ6：事業性評価（生成AIの活用を含む） (2)ステップ7：事業内容の明確化 (3)ステップ8：目標設定 (4)ステップ9：課題の体系化と対策立案 (5)ステップ10：ビジネスモデルの明確化 (6)ステップ11：事業シナリオの策定 (7)ステップ12：障害の予測と対策立案 (8)ステップ13：事業化スケジュールの策定
テキスト・参考資料	参考書籍：トヨタ流DXを支える心理的安全性と仕事のスピードアップを実現する2つのカタ 藤原慎太郎著、日科技連出版社					